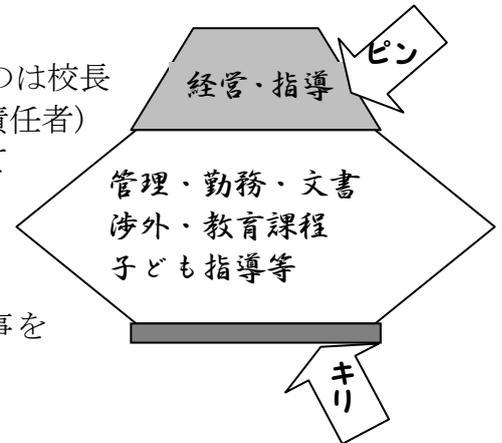


要としての仕事は ピンから キリまで
 (経営・指導の目)(だれも気づかない事)

1. 教頭／組織の中で受け持っている働きとして

- ①何も無いように動くのは教頭、あつたら最後に動くのは校長
 ディレクター(演出監督)とプロデューサー(制作責任者)
- ②コーディネーター(色々な要素を統合したり調整して
 一つにまとめる係)
- ③校長の代わりはいても、教頭の代わりはいない
 (情報の要、共有)
- ④自分が校長だったら、こうして欲しいなと思う事を
 (身勝手に)
- ⑤職員のやる気をいかに引き出すか 人を生かす
 (のは難しい)
- ⑥先見性 バランス感覚 危機管理意識 コミュニケーション能力
- ⑦補佐だけに徹しない 自分の案を(経営の目 職員指導の目)
- ⑧取捨選択 少しでも迷ったら、相談を



2. 学校／地域の中で受け持っている働きとして

- ①ある意味サービス業 いかに子供に親に、「来て良かった・やって良かった」
- ②時を守り 場を磨き 礼を尽くしたい
- ③モラル(規律)が下がるとモラル(やる気)も下がる
- ④学校不信は子どもの不振を招く 逆もまた真なり
 子どもの変容の姿で信用から信頼へ
- ⑤学校・職員は、応対(来客や電話、便り)によって日々評価されている
- ⑥親を動かせば子どもは動き、子どもを動かせば親は動く

3. 学習指導・生徒指導／皆わかりっちゃい 皆見て聞いてもらいっちゃい

- ①生徒指導は学習指導から ②今の加害者は、昔の被害者
- ③遠くの理想より目の前の一步 ④共動から協動へ

4. 殺さない、燃やさない／経験と感を頼りに 備えよ常に

- ①予兆の察知ヒヤリハット(重大事故 1 に 29 の軽微な事故、その陰に 300 異常)
- ②危機意識がないのが危機
- ③問題が起きてからでも遅くない。危機はある意味でチャンス
 ・問題を次のステップの踏み台にするにはどうするか。
 ・起きたらどう対処するかを整理しておきたい
- ④発生後のポイント ・初期対応 その日のうちに手を尽くす
 ・責任の所在を明確に 逃げない 隠さない

**5. まもなく／話を引きずり出される立場に 今のうちに蓄積を
 子どもに 職員に 親に 地域に**

*激務に耐える心身の健康に御留意下さい。 気分転換するものを持つ on と off